

2016 年度第 2 四半期決算の概要 質疑応答

Q 2016 年 5 月に公表された第 2 四半期の業績予想では前年同期に比べ、減益の見込みでしたが、結果は増益となりました。その理由を教えてください。

A 5 月公表の第 2 四半期の連結営業利益は 43 億円の見込みでしたが、結果として 51 億円となりました。当初見込みよりも増益となった理由は、番組費や広告宣伝費等が下期にずれたこと等によるものです。

Q 日本テレビ、Hulu と共同製作したドラマ「銭形警部」のように、今後、他の放送局等とも共同製作を行なう可能性はありますか？

A 他の放送局と共同製作するきっかけとなったのは、2012 年に TBS と制作したドラマ「ダブルフェイス」です。その後、2014 年には連続ドラマ「MOZU」に発展。「MOZU」は劇場公開にまで至り、成功を収めました。今後も共同製作の機会は増やしていきたいと考えております。

Q 先日、2018 年秋から始まる 4K・8K 画質の BS 放送への業務の認定申請を行なわれたと思いますが、4K・8K 放送の事業展開の詳細を教えてください。

A 総務省に認定申請は行ないましたが、現時点では事業展開の内容について、公表は差し控えさせていただきます。

Q 第 2 四半期において、連結子会社のWOWOWコミュニケーションズは 1.2 億円の営業損失という結果となりました。通期では黒字転換する見込みですか？

A 第 2 四半期は成長戦略の一環として行なった、横浜拠点移転費用が一時的に発生したこと等により、営業損失となっております。しかしながら、新規外部顧客からのテレマーケティング業務の受注増等により、通年では黒字となる見込みです。

以上